



板橋ともゆき 市政レポート

2013 Itabashi Tomoyuki Report

vol.34



「川口市が誕生して80年目を記念すべき年に」

記念すべき年に

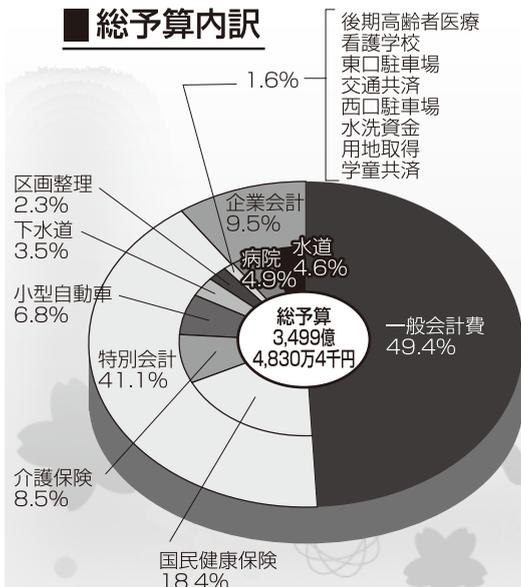
本年は、川口市制施行80周年となる記念すべき年です。昭和8年4月1日、1町3村が合併し、人口約4万6千人の川口市が誕生しました。

政令指定都市を除くと、全国で3番目となる人口約58万人を有する大都市に成長した今、80年という歴史を重く受け止め、貴重な伝統を継承しつつ、新たな時

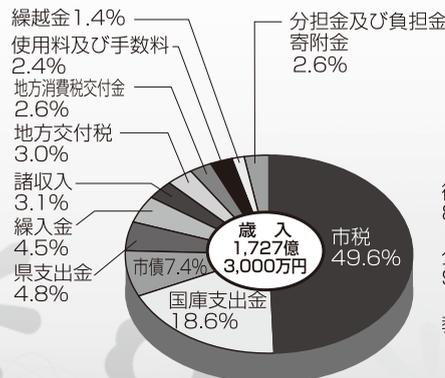
代にふさわしい市政を目指して取り組んでいかねばならないと、改めて感じているところです。

さて、平成25年度の予算編成では、その規模は一般会計においては、対前年度当初比0.5%増の1,727億3,000万円、特別会計においては、川口市国民健康保険事業特別会計をはじめ13会計で、対前年度当初比0.2%減の1,440億1,030万4千円、企業会計は2会計で、対前年度当初比1.0%減の332億800万円となり、全会計では、前年度当初予算額とほぼ同額となる3,499億4,830万4千円となりました。

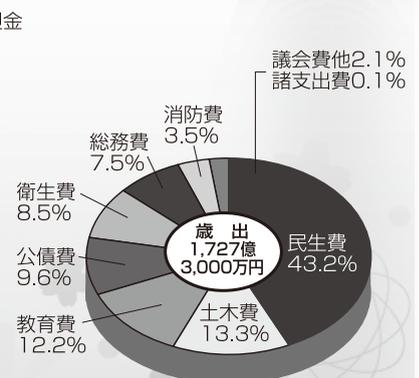
■ 総予算内訳



■ 一般会計歳入



■ 一般会計歳出



「川口市地域貢献事業者認定事業」について

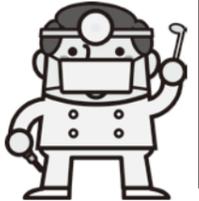
市内の事業者においては、本市の産業振興のみならず、地域社会を構成する一員として、環境問題や防災・防犯問題など、地域に係わる様々な課題への活動にも、ご貢献をされていると認識をしています。

そして、地域への貢献活動に取り組む事業者をまちづくりのパートナーとして、積極的に活動してもらえることを大いに期待しており、貢献活動をとおして、事業者と地域社会との信頼関係がさらに深まり、事業の経営拡大やイメージアップにつながっていくものと考えています。

そこで、この度、地域社会への貢献活動を積極的に行なう事業者を、市が「地域貢献事業者」として認定する、「川口市地域貢献事業者認定事業」を実施することになりました。

これは、一昨年、議員提案で可決された「川口市中小企業振興条例」に伴ったもので、この事業では、認定事業者を対象とした新たな融資制度の創設や、地域貢献活動に対する補助制度を拡充するとともに、活動内容を市ホームページやパンフレット等で幅広く紹介するなど、事業者のイメージアップと信用力の向上につながる様々な支援策になっています。

成人歯科健康診査。 歯科ドックで診て

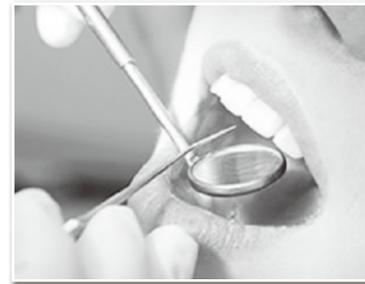


近年、歯周病は、糖尿病などの生活習慣病との関連性が指摘されており、虫歯や歯周病を早期に発見・治療することは、日々健康な生活を送る上で重要な条件の一つとされています。

こうしたことから、これまで国民健康保険と後期高齢者医療制度に加入されている30歳以上の市民を対象に歯科ドックを実施していましたが、本年4月からは、30歳以上の全市民を対象とした成人歯科健康診査を実施するとともに、健診を受けられた方の内、希望者には、検診内容を改めました歯科ドックについても併せて受診できることになり、成人期の歯科口腔保健に関する施策の充実が図られました。

昨年、議員提案で可決された「川口市歯科口腔保険の推進に関する条例」の成果だと考えています。

市民の皆さんに健やかな日々を送っていただくために、今後も、健康増進に関する諸施策に取り組んでもらいたいものであります。



小中学校トイレの洋式化改修事業について

昨年、市内の小中学校で実施した学校生活に関するアンケート調査で、学校のトイレに関して、児童・生徒の70%以上が洋式便器の設置を望む結果となりました。現在、小中学校のトイレは、小学校では66.4%、中学校では70.9%が和式便器となっていますが、各家庭では既に洋式便器が普及しており、保護者からも、学校トイレの洋式化改修を望む声が多く寄せられているところです。

50%以上とする計画を立て、改修工事を順次実施することになりました。加えて、平成25年度には東本郷小学校が対象となっています。

今後も、児童・生徒をはじめ、多くの市民の皆さんが快適に学校施設を利用出来る施設整備をさらに要望して行きます。

また、学校施設は地域開放や災害時の避難所としても利用することから、高齢者や体に障害のある方々のトイレの利用についても十分に考慮し、整備を行なう必要があります。

こうした状況を踏まえ、平成25年度から28年度までの4カ年で、避難所となる体育館を含めた小中学校のトイレの洋式化率を各校



コミュニティバスの再編について

コミュニティバスは、鉄道や民間路線バス等を補充し、特に高齢者や障害者の皆さんが、公共施設や医療機関等を利用する際の貴重な公共交通手段として、現在「みんななかまバス」3路線「ミニはーと」2路線が運行されているところです。

これらの路線につきましましては、再編を検討すべく、一昨年の鳩ヶ谷市との合併を機に実施した市民アンケートや総合都市交通体系調査の中で開催した検討会、また市民からのパブリックコメント等の様々なご意見を踏まえて、この度、新たに7つの路線に再編する決定されました。

検討にあたっては、「市内全域における最低限の公共交通サービスの確保」「旧市域に捉われない効率的な運行」「路線バスの競合回避」「可能な限りの利便性の向上」の4つの視点に立ち、さらに、各地区からの鉄道駅や医療センターへのアクセスを考慮し、再編がされました。

また、多くの市民要望がありました運行間隔の短縮については、1つの路線でバスの増車とそれに伴う運賃の改定を行ない、概ね2年間の社会実験として利用状況を検証することになりました。新路線での運行には、警察との協議やバス停の設置整備を進め、本年12月からの運行

を予定しています。

今後も、コミュニティバスの運行については、新郷地区等、交通不便地域における公共交通サービスとしての利便性の向上に努めてもらいたいものです。



※このレポートは市長の所信と報告を抜粋加筆して作成しています。

フェイスブック
<http://ja-jp.facebook.com/tomoyuki.itabashi>
twitter (ツイッター)
http://twitter.com/itabashi_tomo



板橋ともゆき プロフィール



昭和36年11月4日(五年) 川口市東本郷生まれ
 血液型:B型
 こばと幼稚園 新郷小学校 東中学校
 市立川口高等学校 中央工学校 卒業
 資格:宅建 2級建築士
 不動産コンサルティング技能登録者
 ファイナンシャルプランナー (AFP)
 平成23年市議3期目当選 (4118票)
 平成24年第65代市議会議長

市議会議員に出来る事は何なりとご相談ください!



板橋ともゆき政務調査事務所

〒334-0061 川口市新堀 8 4 1 番地

TEL.048-281-5246 FAX.048-285-9644

e-mail itaba-fp@sainet.or.jp

携帯でサイトへ!

各社のバーコード対応機種で
ご利用出来ます。



**出前市政
報告会!**

板橋ともゆきは、一人でも多くの市民の皆様にも市政の現状や課題をお伝えするため、出前市政報告会を行っています。「川口市政、市議会に言いたい事がある。」など、報告にとどまらず、ざっくばらんな市政について意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡下さい。お待ちしております。

ご意見・ご要望を下さい!

市政全般について、板橋ともゆきについて等、どんなことでもかまいません。ざっくばらんなご意見・ご要望をお待ちしています!

F A X

送信用紙 **048-285-9644**

◆ご意見を記入して下さい。

フリガナ
お名前

住 所

電話番号

FAX 048-285-9644